



How to Yamashina



表紙・petie 食堂

あなたは山科を使いこなせていますか？

山科は、いい街です。

朝、お隣さんに「おはよう」とあいさつをする。

いつもすれちがうあの人に「こんにちは」と言ってみる。

そんな当たり前のことを難しく感じる人が多いなかで、山科はそれができる街なのです。

だから、山科での暮らしは、きつととても豊かです。

暮らしが豊かってどういことでしょうか。

暮らしの中で誰もが感じる、うまくいかないうこと、やってみたいこと…

近くの誰かに話してみたら、うまくいくかもしれません。

山科は、それができる街です。

そんな期待をもってこのフリーペーパーを開いてみてください。

そして、マップを片手に山科を歩いてみてください。

昨日より「豊かな」暮らしが待っているかもしれません。

あなたはまだ知らない!?

山科の魅力



助け合いの街

icafe
西村美紀さん

企業向けお弁当屋さん icafe の店長さん。毎朝、約180食のお弁当を調理・箱詰め・配達していらっしやいます。「大変やけどね、毎日テキパキご飯作ってきた主婦腕があるから。それが誰かの役に立つのは嬉しいよ。」と、

イキイキした笑顔で話してくださいました。山科中を配達でまわる西村さんは、地域の情報通でもありません。

パリの製作は、取材先を探すのが難しいところですが、皆が皆を応援しあっている山科では、次の取材先を教えてください。山科のあたたかさを感じてくださる関さんの音楽には、人とのつながりの大切さが込められています。



つながりの大切さ

山科じかん
関義哉さん

音楽活動のかたわらフリーペーパーの製作も手がける、エネルギッシュな関さん。フリーペー

熱い地域

安朱おやじの会
大澤彰久さん

子供たちの笑顔のため、休みの日もPTA活動やおやじの会の活動に奔走するお父さんです。登校中の見守りから、子どもたちの楽しみであるお祭りまで、子育ては地域のみんなの協力なしではできません。山科の行事にはほとんど関わっているという大澤さんは、毎年斬新なアイデアやクオリティの向上に余念のない山科を「熱い地域」と教えてくれました。熱い思いを持った人々がつながりを作って、実現に向かうことができるコンパクトさも山科の魅力の一つです。

1

カラオケ&ダンス

「ときめき」



住所 京都市山科区西野今屋敷町 54-13
電話番号 075-591-6876
営業時間 13:00 ~ 17:00、19:00 ~ 23:00
定休日：第三月曜日の夜

自分をさらけ出せる秘密基地
カラオケと聞くと、個室に入って自分の時間を楽しむもの...と思えますよね。「ときめき」のカラオケは、お客さんみんながひとつの大広間で歌とダンスを楽しみます。「知らない人の前で歌うなんて恥ずかしい!」と思つたそのあなた。騙されたと思つて入つてみてください。楽しすぎる常連さんにノセられて、気づけば大はしゃぎしていること間違いなし!
初めて会つた人も、世代が違つても、ここに集まればみんな仲良くなつてしまつ、そんな不思議な場所です。

2

山科青少年活動センター

こども食堂



住所 京都市山科区竹鼻四丁野町 42
電話番号 075-593-4911
営業時間 平日 10:00 ~ 21:00/ 日・祝 10:00 ~ 18:00
休館日 毎水曜日、年末年始 (12/29 ~ 1/3)

気軽にに行ける楽しい場所
山科青少年活動センター、通称「やませい」に入るとたくさん子ども達が集まつてカードゲーム、漫画、宿題などをして各々の時間を楽しんでいました。
その中で開催されていた、「夏休みこども食堂」を取材させていただきました。こども食堂では地域のみなさんたちが集まつて和気あいあいとご飯を作っていました。ご飯とともに食べることの中で生まれるコミュニケーションがとても楽しかったです。
やませいは何か懐かしく落ち着く雰囲気がある場所でした。

3

コミュニティ cafe

「NOAH」



住所 京都府京都市山科区西野山中鳥井町 132-24

電話番号 075-501-5271

営業時間 10:30~13:00

定休日：金曜日、土曜日、日曜日

暮らしを支え合う拠点に

閑静な住宅地の中にあるコミュニティカフェ。保育士さんや看護師さんの資格をもつ店長さんが、人と人とのつながりを大切にしたいという思いで開きました。木のテーブルや手作り雑貨のぬくもりを感じる店内は、お客さん同士のキョリが近く話しやすい雰囲気です。

ちよっと話し相手がほしいおじいちゃんおばあちゃん、子育て奮闘中のお母さん、食べ盛りの子もたち…。みんなが気軽に集まれるイベントの企画もあります。

みんなで暮らしの知恵を出し合って、暮らしを支えあう拠点になることが目標だそうです。

4

やおやおざき



住所 京都府京都市山科区柳辻番所ケ口町 197

営業時間 9:00~18:30

野菜も話題も旬ぞろい

山科川沿いの八百屋さん。

お店に入ると、ものすごい品数の野菜や果物が目に飛びこんできます。必需品ねニンジンやキュウリから、ドラゴンフルーツなど珍しい果物まで。思わず「美味しそう！」と叫ぶと、「せやろーいっばい見ていきー」と、おっちゃん元気な声も耳に飛び込んできます。おすすめはやっぱり、とびきり新鮮な山科の地元野菜。その日の朝採った野菜は、ツヤが違います。そして、おしゃべり大好きな店長さんとお客さんのトークも聴きごたえ抜群です。

5

find house



住所 京都市山科区川田菱尾田 19-30

電話番号 075-583-6220

定休日 なし

6

プリンのお店

杓文字



住所 京都市山科区小野西浦 31-12

電話番号 075-275-6033

営業時間 10:00 ~ 17:00

定休日 水曜日

7

スギサール錠

編集部



Web サイト

<http://sugisaruzyo.strikingly.com>

メール (お問い合わせ)

sugisaruzyo@gmail.com

住まいの「なんでも相談所」

「家をリフォームしたい!」「家の雰囲気合う家具がほしい!」「最近、戸の閉まりが悪くて…」大きなことから小さなことまで、お家に関するお困りごとならなんでも解決してくれます。奥さんの手作り雑貨も販売中です。持ち歩いてフクフクしてほしいという思いでデザインされています。そんな気さくなご夫婦が営む find house は、近所さんの頼れる場所です。

一番のプリンを求めて

一つのことを追求しないと気が済まない店主さん。たくさん種類のプリンがありますが、一つずつ何回もの試作を重ねた上でそれぞれのプリンに一番合う最高の素材を探して作られているそう。また、新しい味のプリンを作る際は既存の同じ味のプリンを食べ比べ研究を繰り返しかえしどこにも負けない、一番のプリンが作られています。

山科から元気になれる薬を

交通要所として歴史を持つ山科は、「過ぎ去る」人々が多く目的地とならない街と考えられてきました。そんな、「通過される街」山科を、「通過を助けてきた街」と捉え直し、日々の通勤や通学に山科から元気を届けよう!という思いで作られたのがスギサール錠。薬袋、処方箋を模したフリーペーパー、スギサール錠には山科で頑張る人の情報やクスッと笑える小ネタが詰まっています。



やましな map

1 山科疏水



毘沙門の近くを流れる山科疎水沿いは、大人気のお散歩道です。菜の花に桜、コスモスなど、季節に合わせて色とりどりのお花が咲いています。もちろん、勝手に咲いているわけではありませぬ！お手入れをしてくれているおじいちゃんを見かけたら、ぜひ話しかけてみてください。溢れる植物の知識にびっくりすること間違いなしです。

3 野菜の自販機



畑や田んぼなど、自然が豊かなところも山科の魅力のひとつ。西岡農園では、なんと野菜が自動販売機で買えちゃいます！新しい野菜の栽培にもチャレンジしている西岡農園。バナナ、ピーマンなどの、珍しい野菜もゲットできます。

2 岩屋神社



最近、運動が足りないなと思ったら…岩屋神社まで、坂と階段を駆け上がったみてください！山科を一望できる眺めと、静かな境内に癒されます。そして、拜殿には山科の人々の願いがこもった提灯がズラッと並んでいます。たくさん夢を静かに見守ってきた神社に、パワーをもらえるでしょう。

4 観修寺公園



広々とした観修寺公園は、のびのび体を動かすのにもってこいですよ。少年野球や大学サークルの練習風景をのぞき見ることもできます。真剣に頑張る姿、声援の熱量、垣間見える仲間への思いやり…。なにか大切なものを思い出させてくれる場所です。

京都橘大学
京炎そでふれ!
Tacchi